



フューチャーズ24情報・マンスリーレポート 2017年9月号

◆ 8月の相場概況

●金相場

・NY金

8月前半は北朝鮮情勢と米物価統計のさえない内容で買われ1290ドル台後半に上昇し、6月に付けた年初来高値に迫った。

8月後半はトランプ米大統領の政権運営能力や経済政策の実現性に懐疑的な見方が強まったことや、イエレン米FRB議長の講演結果で追加利上げ観測が後退したほか、北朝鮮の弾道ミサイル発射による地政学的リスクで急伸。1300ドルの節目を突破し、年初来高値を更新した。

・東京金

8月前半はレンジ取引。後半はNY金相場の急伸や為替の円安・ドル高などで買われ急伸、29日に3月に付けた年初来高値を突破し、31日には約2年2カ月ぶりの高値となる4628円を付けた。

●白金

NY白金は供給減速見通しや北朝鮮情勢の緊迫化に加え、テクニカル要因も買い材料となり上昇し、1000ドルの節目を突破した。

東京白金はNY相場高やパラジウム高による買いに月末にかけて上昇。先限は約5カ月ぶりに3500円台を回復。

●NY原油

中国の需要鈍化への不安や、米原油在庫がハリケーン「ハービー」の影響で積み上がるとの懸念などから売られ、約1カ月ぶりの安値を付けた。

●穀物相場

シカゴ穀物は米国産の豊作見通しなどを背景に軟調に推移し、コーンは年初来安値を更新

◆ 9月の相場見通し

●金相場＝リスク台頭なら上値を迫る展開に

NY金は、北朝鮮をめぐる地政学的リスクと米国の政治リスクのほか、9月米FOMCで年内の米利上げ観測が後退すれば、2013年9月以来となる1400ドルを突破し、上値を迫る展開になることが予想される。

●白金相場＝上昇傾向

金相場が北朝鮮をめぐる地政学的リスクなどを背景に上昇することが予想されるほか、パラジウム価格の上昇も支援材料となり、上昇傾向になるだろう。

●原油相場＝戻り売り局面か

NY原油は米ドライブシーズン終了や、石油精製施設の定期修理などによる需要減退懸念により、戻りは売られる可能性が高い。

●穀物相場＝大豆は上値を伸ばす場面も

シカゴ大豆は大豆油相場の上昇基調が継続すれば、1000セントの大台を試す場面も。シカゴコーンは米国産の豊作見通しで下落基調を辿り、年初来安値を試す場面が予想される。



◆原油相場概況（8月）

●NY原油＝約1カ月ぶりの安値

8月のNY原油相場は、南米の産油国ベネズエラで7月30日に行われた制憲議会議員選挙をめぐり、米国が選挙結果を認めないとする声明を発表、ベネズエラの石油業界を対象に制裁を検討しているとの報道を背景に、1日に8月の高値（50.43ドル）を付けるとともに、5月25日以来約2カ月ぶりの高値を付けた。

ただ、ロイター通信が公表した石油輸出国機構（OPEC）の7月の産油量が前月比9万バレル増の3300万バレルと今年最高水準となったことが明らかとなり、OPECが主導する協調減産順守に対する懸念が広がり、同日に7営業日ぶりの反落となった後、中国国家统计局が14日発表した7月の製油所原油処理量は4550万トン。日量では前月比50万バレル減の1071万バレルと、2016年9月以来10カ月ぶりの低水準となったことを受け、エネルギー消費大国の需要鈍化への不安が台頭したうえ、世界的な供給過剰への懸念が再燃し、17日にかけて下値を切り下げ、同日に7月25日以来の安値を付けた。

18日に石油サービス会社ベーカー・ヒューズが公表した米国内石油掘削リグ稼働数が2週連続でマイナスとなったことや、米国内での在庫減少への期待感などから、やや持ち直す場面も見られたが、28日に米テキサス州にハリケーン「ハービー」が上陸した影響で、原油在庫が積み上がるのではないかと懸念が台頭し急落すると、ハリケーンの被害拡大が明らかとなるにつれて再び下値を切り下げ、31日に8月の安値（45.58ドル）を付けるとともに、7月24日以来約1カ月ぶりの安値を付けた。

一方、ガソリンは製油所の一部閉鎖による供給ひっ迫懸念が広がり、2年3カ月ぶりの高値を付けた。

◆原油相場展望

●9月のNY原油＝戻り売り局面か

8月28日に米国に上陸したハリケーン「ハービー」の影響でメキシコ湾の石油精製施設が操業を停止したことを受け、8月終盤は原油処理量が低下し在庫が積み上がるとの観測から概ね弱含みとなった。ただ、「ハービー」の被害を受けたメキシコ湾岸では、操業を停止していた石油精製施設は徐々に稼働を再開していることで、供給不足への警戒感が緩和されており、短期的には戻りを試すことになりそうだ。

さらに、メキシコ湾岸の港が比較的速やかに復旧した場合、北海ブレントに対してWTIが割安なことから輸出が活発化し、需給の引き締まりでWTIが一段と押し上げられ、8月1日の直近高値50.43ドルを試す可能性もありそうだ。ただ、大西洋上には新たにハリケーン「イルマ」が発生しており、今後の進路が注目される。

サウジアラビアとロシアは、来年3月に期限を迎える協調減産の3カ月延長を、石油輸出国機構（OPEC）加盟国など関係各国に働きかけているとされるため、原油相場の下支えとなりそうだが、減産効果が出ていれば延長する必要はないため、積極的に買い進むほどの材料にはならないとみられる。

原油相場は例年、レーバー・デーの祝日明けのドライブシーズンの終了や、冬場の暖房用需要期入りに備えた石油精製施設の定期修理などを理由に、秋口にかけて軟化しやすいことから、50ドル台を回復したとしても戻りは売られる可能性が強そうだ。

一方、北朝鮮が弾道ミサイル発射に続き、3日に水爆実験を行ったことで、同国の9日の建国記念日に向けて新たな挑発行動に出るのではないかと警戒感が広がっており、地政学的リスクの高まりに伴う安全資産の円買いを背景に、国内市場は9日前後まで上値重い展開が予想される。



◆原油需給動向

●米テキサス州＝ハリケーン被害から復旧へ

ハリケーン「ハービー」が猛威をふるった米テキサス州で9月4日、運河、石油パイプライン、製油所などの一部が再開し、復旧に向けて徐々に動き始めた。

米沿岸警備隊の最新情報によると、メキシコ湾沿岸部の石油・ガス施設集積地では港湾の操業が開始。ただ、多くの港湾では依然、喫水に関する制限が残っているという。

また、ヒューストンの北東約40キロに位置するクロスビーでは、仏化学大手アルケマの化学プラントで洪水を原因とする火災が発生した。半径2.4キロに出されていた避難指示が4日、解除された。

燃料用の主要パイプライン「コロニアル・パイプライン」も、テキサス州の一部区間の稼働を再開すると発表。ガソリン用のパイプラインは5日に再開する予定だという。

●米＝「ハービー」の影響で戦略石油備蓄100万バレル放出へ

米エネルギー省は8月31日、戦略石油備蓄（SPR）から計100万バレルを放出する方針を発表した。テキサス州南部を直撃したハリケーン「ハービー」の被害で製油所の操業停止が相次ぐ中、ガソリン価格が急上昇していることに対処する。緊急時におけるSPR放出は2012年以来。

同省の声明によると、放出される石油はパイプラインを通じ、ルイジアナ州にあるフィリップス66の製油所に送られる。同製油所にはハービーの被害は出ていない。

●ハリケーン「イルマ」が米南部に接近＝「観測史上最大」と警戒

最大勢力「カテゴリー5」のハリケーン「イルマ」が9月5日、カリブ海と米国南部に接近している。

国立ハリケーンセンター（NHC）によると、「イルマ」はバーブーダ島の東南東185マイル（295キロ）にあり、時速約14マイル（約22キロ）で西へ移動しているという。最大風速は毎時185マイル（295キロ）。

イルマの中心部は、プエルトリコの東にあるリーワード諸島北部を5日夜から6日朝にかけて通過することが予想されている。これらの地区から英・米領バージン諸島とプエルトリコにかけてはハリケーン警報が出されている。

NHCは「イルマ」について「破壊的な勢力となる恐れ」を指摘。ツイッター上では「カリブ海とメキシコ湾外側の大西洋でNHCの観測史上最大」と述べた。

●OPEC、増産続く＝7月の産油量0.5%増

石油輸出国機構（OPEC）が8月10日発表した7月の産油量は、前月比17万2600バレル（0.5%）増の3286万9000バレルとなった。リビアが生産量を15万バレル強増やしたことが響いた。サウジアラビアも生産を約3万バレル拡大させた。

OPECは昨年11月、原油相場を下支えするため減産で合意し、全体の生産上限を3250万バレルに設定した。今年1月に減産を始め、5月まで上限以下の産油量を維持していた。しかし、今年加盟した赤道ギニアの産油量を除いても、6月は3254万8000バレル、7月は3271万2000バレルに達している。

合意の履行状況を加盟国別で見ると、順守しているのはアンゴラ、クウェート、ベネズエラの3カ国のみで、アルジェリア、エクアドル、ガボン、イラン、イラク、カタール、サウジ、アラブ首長国連邦（UAE）は国別上限を上回った。

具体的には、イラクが11万7000バレルの超過。UAEは3万1000バレル、イランは2万7000バレル、アルジェリアは2万バレル上回った。サウジは9000バレルの超過。

内戦などの国内事情を理由に減産を免除されているリビアの産油量は15万4300バレル増の100万0100バレル、ナイジェリアは3万4300バレル増の174万8000バレル。

ナイジェリアは7月下旬、産油量が日量180万バレルに達した後、「生産調整」に入る方針を決めた。一方、生産を急速に回復しているリビアには依然として制限が課されていない。

●協調減産＝来年3月以降の延長も選択肢

石油輸出国機構（OPEC）と非加盟国産油国の協調減産実施状況を点検する、共同閣僚監視委員会（JMMC）は8月24日に声明を発表し、石油市場は正しい方向に進んでいるものの、市場安定化には減産を来年3月以降も延長することも含め、あらゆる選択肢があるとの認識を示した。

声明は「7月の商業石油在庫は減少し、直近5年平均も年初から減少している。順ざや（コンタンゴ）縮小で、洋上貯蔵も6月以降、減少傾向が続いている」と指摘した。

さらに、「JMMCは石油市場における他の要因などの監視を続けていく。減産合意期間を18年3月以降も延長する可能性など、あらゆる選択肢がある。石油市場の再均衡に向け、全力で取り組む」と述べた。

JMMCの次回合会は、9月22日にウィーンで行う。減産合意から対象外となっているリビアとナイジェリアを、次回合会か共同技術委員会の会合に招く予定。

●イラン・ザンギャネ石油相＝OPECの減産順守率は改善

イランのザンギャネ石油相は9月4日、石油輸出国機構（OPEC）加盟国の減産順守率はここ数カ月改善していると明らかにした。また、産油国間で協調減産の延長に向けて非公式協議を行っているという。

同省傘下のシャナ通信はザンギャネ氏の発言として「原油市場は均衡していると考え。OPEC加盟国の減産量は過去6カ月縮小していない。拡大している」と報じた。

国際エネルギー機関（IEA）は7月、一部加盟国が供給許容量を超えて増産したことで、OPECの6月の減産順守率が6カ月ぶりの低水準に落ち込んだとし、市場の需給均衡が遅れるとの見方を示していた。だが8月には、今年の世界の石油需要が予想以上に伸び、供給過剰の緩和につながると分析した。

ザンギャネ氏は、協調減産が2018年3月まで続くとした上で「延長の話も出ているが、まだ公式なものではない」と説明した。

●8月のロシア産油量、1年ぶりの低水準＝エネルギー省

ロシアのエネルギー省が9月2日発表した8月の同国産油量は、日量1091万バレルと、前月の1095万バレルから減少した。昨年8月（日量1071万バレル）以来1年ぶりの低水準となった。

ロシアは、昨年10月実績の日量1124万7000バレルを基準に30万バレルの協調減産で合意している。8月の減少は、ガスプロムが保守点検で北極圏海底油田の生産を停止したことが要因。今年1～8月では前年同期比1.4%増となった。

8月の産油量は重量ベースでは4614万4000トンで、前月は4630万9000トンだった。

ガス生産量は542億立方メートル（1日当たり17億5000万立方メートル）で、7月は508億立方メートルだった。

◆2017年8月の価格データ

* 東京金・白金は夜間取引を含んだ価格、29日からは2018年8月限。* NY金・白金は中心限月。

日	東京金		2018.6月限		NY金		2017.12月限		ドル建て金現物			
	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値
1	4492	4497	4482	4487	1275.60	1280.30	1268.40	1279.40	1268.30	1273.97	1263.55	1268.55
2	4484	4500	4478	4493	1275.20	1279.00	1268.90	1278.40	1268.30	1272.84	1262.68	1266.20
3	4496	4504	4480	4481	1272.60	1277.00	1262.90	1274.40	1265.96	1270.87	1258.20	1268.15
4	4476	4487	4473	4481	1275.30	1276.50	1259.80	1264.60	1268.26	1270.19	1254.00	1257.85
7	4480	4484	4464	4468	1264.30	1265.60	1261.30	1264.70	1258.64	1260.00	1255.30	1257.31
8	4470	4475	4466	4471	1262.90	1271.00	1257.10	1262.60	1257.20	1265.30	1251.01	1260.24
9	4469	4481	4451	4465	1266.10	1284.70	1265.90	1279.30	1261.01	1278.66	1260.56	1277.15
10	4472	4510	4464	4510	1283.20	1293.80	1280.30	1290.10	1276.66	1287.73	1273.95	1286.00
11					1292.50	1298.10	1286.70	1294.00	1286.05	1291.86	1281.15	1288.81
14	4509	4520	4498	4514	1296.40	1296.40	1284.20	1290.40	1289.00	1289.73	1278.03	1281.86
15	4513	4514	4497	4506	1287.00	1287.70	1272.70	1279.70	1281.61	1282.02	1267.23	1271.38
16	4509	4515	4498	4510	1276.90	1289.50	1273.20	1282.90	1271.48	1283.90	1267.81	1282.71
17	4510	4533	4506	4530	1290.00	1296.00	1286.40	1292.40	1283.21	1290.08	1281.81	1287.61
18	4535	4539	4511	4511	1293.80	1306.90	1289.10	1291.60	1287.80	1300.80	1283.24	1284.10
21	4520	4533	4495	4501	1289.10	1299.70	1286.20	1296.70	1283.20	1293.19	1280.20	1290.83
22	4499	4515	4498	4508	1297.10	1298.10	1287.00	1291.00	1290.79	1292.30	1281.71	1284.33
23	4504	4518	4500	4509	1290.40	1297.00	1287.90	1294.70	1284.62	1291.09	1282.15	1289.68
24	4510	4518	4503	4510	1296.00	1296.80	1289.30	1292.00	1289.86	1291.17	1284.42	1286.20
25	4509	4520	4503	4519	1291.30	1301.40	1281.30	1297.90	1285.79	1294.02	1278.54	1291.03
28	4519	4539	4498	4528	1297.60	1317.80	1297.00	1315.30	1291.78	1312.00	1291.50	1309.50
29	4593	4596	4585	4595	1320.50	1331.90	1310.60	1318.90	1317.55	1325.94	1304.73	1309.30
30	4598	4620	4590	4609	1314.80	1319.30	1310.10	1314.10	1308.87	1313.47	1304.86	1308.36
31	4610	4628	4602	4614	1314.10	1329.00	1302.30	1322.20	1308.33	1323.64	1300.35	1321.60
日	東京白金		2018.6月限		NY白金		2017.10月限		ドル建て白金現物			
	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値
1	3337	3351	3329	3336	943.10	950.80	940.80	949.50	938.50	947.60	933.00	943.70
2	3338	3357	3337	3356	947.50	954.80	942.20	953.80	940.00	951.40	935.00	942.50
3	3356	3376	3353	3375	951.50	968.00	946.60	964.60	944.50	964.20	938.50	960.50
4	3371	3419	3365	3419	965.80	974.40	962.40	969.00	958.50	970.10	955.15	959.50
7	3418	3449	3402	3414	969.50	973.90	961.00	971.60	960.50	969.60	952.25	963.50
8	3414	3444	3413	3439	970.80	982.80	969.50	974.50	965.50	978.10	961.00	967.00
9	3437	3459	3426	3434	975.70	985.00	974.20	976.10	969.00	980.60	966.00	971.50
10	3441	3449	3428	3434	979.70	988.60	975.70	985.90	975.20	983.60	967.00	976.50
11					986.10	996.70	982.40	989.70	979.50	991.50	974.70	979.74
14	3437	3455	3431	3431	989.50	990.10	969.00	974.90	983.15	984.20	961.95	965.00
15	3431	3435	3400	3401	972.80	973.00	954.70	967.40	964.50	967.90	947.40	957.00
16	3407	3427	3390	3423	965.70	984.40	963.80	974.50	958.00	980.10	955.75	976.50
17	3427	3456	3424	3442	983.50	985.10	974.30	981.70	977.10	981.80	967.30	972.50
18	3448	3451	3420	3435	978.50	992.30	978.10	982.40	972.00	988.40	969.75	975.00
21	3438	3450	3419	3425	982.30	989.90	979.10	985.50	975.50	985.80	970.95	977.50
22	3426	3440	3424	3430	985.70	986.30	973.50	981.30	977.00	982.00	965.45	974.50
23	3425	3435	3413	3427	980.60	986.50	976.80	980.90	972.50	982.70	968.55	976.00
24	3426	3438	3418	3427	981.30	986.00	975.30	982.60	976.50	982.50	967.45	978.50
25	3418	3441	3415	3438	982.40	988.00	971.40	979.10	975.50	983.50	964.60	972.00
28	3439	3458	3414	3430	977.30	993.00	976.80	989.30	970.00	989.20	969.50	987.00
29	3454	3457	3446	3457	992.80	1011.50	991.00	1003.50	985.00	1006.30	983.50	992.00
30	3459	3520	3458	3506	997.30	1003.40	986.10	995.20	994.00	999.90	978.50	986.50
31	3508	3519	3483	3498	993.50	1003.50	984.20	998.50	986.00	999.80	976.50	995.00

* 東京原油は夜間取引を含んだ価格。 * NY原油は中心限月。

日	東京原油		2018.1月限		NY原油		2017.9月限 23日から10月限		ドル・円			
	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値
1	35730	35810	35670	35790	50.21	50.43	48.37	49.16	110.25	110.57	109.92	110.36
2	35880	35890	34690	35130	48.80	49.65	48.55	49.59	110.34	110.97	110.26	110.75
3	35140	35530	34880	35440	49.59	49.96	48.78	49.03	110.72	110.82	109.85	110.02
4	35420	35710	34960	35000	48.95	49.64	48.50	49.58	110.03	111.03	109.82	110.66
7	34930	35650	34750	35530	49.59	49.73	48.54	49.39	110.67	110.91	110.63	110.76
8	35450	35640	35060	35510	49.31	49.79	48.86	49.17	110.74	110.82	110.24	110.34
9	35610	35790	35010	35060	49.00	49.72	48.90	49.56	110.31	110.36	109.56	110.02
10	35150	35480	35110	35460	49.68	50.22	48.35	48.59	110.03	110.17	109.14	109.22
11					48.52	48.98	47.98	48.82	109.18	109.39	108.74	109.14
14	35510	35600	34320	34600	48.79	49.16	47.43	47.59	109.15	109.79	109.03	109.65
15	34630	34820	33770	34140	47.49	47.77	47.02	47.55	109.61	110.84	109.57	110.68
16	34130	34360	33850	34290	47.72	47.99	46.67	46.78	110.66	110.94	110.02	110.19
17	34420	34490	33510	33520	46.80	47.19	46.46	47.09	110.18	110.35	109.43	109.52
18	33590	33790	33330	33550	46.93	48.74	46.78	48.51	109.55	109.59	108.60	109.22
21	33600	34710	33310	34530	48.72	48.75	47.03	47.37	109.34	109.42	108.64	108.97
22	34390	34550	33500	33950	47.45	48.03	47.20	47.64	108.96	109.64	108.85	109.56
23	34090	34290	33740	34110	47.64	48.50	47.53	48.41	109.55	109.81	108.92	109.03
24	34070	34530	33920	34510	48.36	48.43	47.06	47.43	109.03	109.60	108.84	109.56
25	34480	34670	33980	34610	47.62	47.91	47.39	47.87	109.54	109.82	109.11	109.31
28	34610	34650	34130	34470	47.89	48.20	46.15	46.57	109.15	109.40	109.01	109.26
29	34310	34640	33860	34060	46.86	46.96	45.76	46.44	109.22	109.89	108.27	109.66
30	33940	34510	33670	34510	46.31	46.72	45.84	45.96	109.66	110.43	109.53	110.30
31	34560	34730	34040	34250	45.95	47.47	45.58	47.23	110.21	110.66	109.87	109.98

* シカゴ穀物は中心限月。

日	シカゴ大豆		2017.11月限		シカゴ・コーン		2017.12月限		ユーロ・ドル			
	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値
1	996.75	1000.25	969.75	971.75	383.00	385.50	375.75	376.50	1.1840	1.1844	1.1787	1.1800
2	972.25	981.00	970.50	977.50	378.25	381.25	377.75	379.00	1.1800	1.1903	1.1793	1.1854
3	975.75	976.25	955.50	960.50	379.00	381.25	375.00	377.75	1.1854	1.1892	1.1830	1.1870
4	960.50	964.25	956.00	956.75	378.00	382.50	377.50	381.00	1.1867	1.1888	1.1731	1.1769
7	962.50	972.75	959.50	969.75	382.75	387.00	382.75	386.75	1.1770	1.1813	1.1769	1.1793
8	971.50	979.75	969.25	973.25	387.00	388.75	382.50	383.75	1.1793	1.1823	1.1715	1.1754
9	973.25	977.75	967.25	973.25	383.25	386.75	383.00	386.25	1.1750	1.1763	1.1689	1.1759
10	973.25	988.50	938.50	940.25	385.50	389.00	370.25	371.00	1.1757	1.1784	1.1703	1.1772
11	941.00	946.50	937.00	945.00	373.00	375.25	371.00	374.75	1.1771	1.1844	1.1746	1.1823
14	937.75	941.00	930.75	938.25	373.00	376.75	370.00	376.25	1.1818	1.1838	1.1770	1.1779
15	938.00	939.25	922.75	924.25	374.50	374.75	367.50	368.50	1.1778	1.1792	1.1687	1.1734
16	923.50	927.75	921.00	925.25	368.25	370.00	363.25	366.50	1.1732	1.1778	1.1682	1.1767
17	927.25	935.00	925.75	933.00	366.50	367.75	363.50	364.25	1.1765	1.1789	1.1662	1.1723
18	932.75	939.00	929.50	937.75	364.00	366.25	363.50	365.75	1.1721	1.1773	1.1708	1.1761
21	935.25	938.50	931.00	936.25	364.25	364.50	360.75	363.00	1.1760	1.1827	1.1731	1.1814
22	935.00	942.75	931.25	937.50	363.00	365.25	360.00	360.00	1.1814	1.1824	1.1745	1.1762
23	945.00	947.00	932.75	938.00	360.25	362.75	355.50	355.75	1.1761	1.1822	1.1740	1.1806
24	937.25	947.75	935.75	946.50	355.50	356.75	354.50	356.25	1.1805	1.1817	1.1783	1.1800
25	945.00	947.00	942.25	944.50	356.25	357.00	352.50	353.50	1.1796	1.1940	1.1773	1.1921
28	942.50	950.50	938.00	941.25	353.25	355.00	350.50	351.00	1.1943	1.1983	1.1916	1.1976
29	940.25	943.75	934.50	937.25	350.75	351.00	347.00	348.75	1.1978	1.2069	1.1946	1.1972
30	936.50	941.00	931.50	933.25	348.25	349.25	345.00	345.50	1.1972	1.1983	1.1880	1.1883
31	932.50	948.75	932.25	945.25	345.00	358.50	344.25	357.75	1.1882	1.1912	1.1823	1.1906

* 東京一般大豆、とうもろこしは夜間取引を含んだ価格。

日	東京一般大豆		2018.6月限 16日から8月限		NYダウ工業株30種平均			
	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値
1	48210	48480	47500	47500	21961.42	21990.96	21940.81	21963.92
2	47500	47900	46720	46800	22004.36	22036.10	21967.46	22016.24
3	46800	46830	46600	46800	22007.58	22044.85	21991.32	22026.10
4	46690	47060	46630	46700	22058.39	22092.81	22024.64	22092.81
7	46720	47110	46720	47000	22100.20	22121.15	22081.97	22118.42
8	47010	47300	46700	47070	22095.14	22179.11	22057.29	22085.34
9	47070	47070	46620	46620	22022.34	22057.19	21996.69	22048.70
10	46660	47000	46610	46740	21988.20	21988.20	21843.94	21844.01
11					21883.32	21911.09	21842.74	21858.32
14	46620	46880	45700	45830	21945.64	22019.23	21945.64	21993.71
15	45730	46050	45720	45950	22029.91	22038.92	21971.48	21998.99
16	45250	46610	45250	46420	22031.93	22085.71	22002.47	22024.87
17	46420	46690	46120	46690	21984.74	21984.74	21750.32	21750.73
18	46690	47100	46610	46610	21724.88	21793.35	21641.63	21674.51
21	46610	46610	45530	45980	21671.36	21718.74	21600.34	21703.75
22	45980	46040	45920	46000	21739.78	21912.83	21738.13	21899.89
23	46150	46210	46060	46060	21850.27	21866.66	21808.39	21812.09
24	46060	46270	45930	46050	21839.90	21870.11	21765.82	21783.40
25	46050	46360	45960	46350	21819.08	21906.86	21812.81	21813.67
28	46340	46400	46200	46390	21832.50	21861.49	21767.94	21808.40
29	46390	46500	45880	45880	21718.00	21879.22	21673.58	21865.37
30	45880	45900	45800	45800	21859.76	21914.26	21839.47	21892.43
31	45810	46000	45800	45800	21936.01	21985.76	21910.50	21948.10
日	東京とうもろこし		2018.7月限 16日から9月限		日経平均株価			
	始値	高値	安値	終値	始値	高値	安値	終値
1	21450	21540	21430	21510	19907.08	20000.46	19904.72	19985.79
2	21480	21480	21210	21450	20057.07	20113.73	20022.05	20080.04
3	21510	21510	21340	21450	20066.00	20070.16	19985.40	20029.26
4	21430	21500	21380	21430	19949.79	19984.51	19933.59	19952.33
7	21430	21650	21430	21600	20059.29	20085.90	20037.40	20055.89
8	21600	21780	21570	21760	20062.65	20076.80	19970.57	19996.01
9	21760	21800	21520	21610	19928.96	19945.28	19660.22	19738.71
10	21610	21700	21550	21560	19792.45	19829.88	19685.83	19729.74
11								
14	21560	21680	21090	21130	19545.58	19598.41	19486.48	19537.10
15	21130	21360	21130	21310	19689.38	19824.12	19656.91	19753.31
16	21100	21140	21010	21080	19750.55	19776.86	19719.08	19729.28
17	21120	21200	20950	21030	19707.75	19739.04	19679.37	19702.63
18	21090	21090	20800	20880	19471.27	19543.13	19433.09	19470.41
21	20830	20950	20810	20830	19509.53	19509.53	19365.65	19393.13
22	20880	21190	20750	21050	19373.11	19437.25	19361.95	19383.84
23	21050	21150	20970	21010	19547.05	19561.32	19408.47	19434.64
24	21040	21140	20700	20770	19366.36	19428.55	19351.92	19353.77
25	20780	20850	20660	20660	19401.12	19485.97	19384.37	19452.61
28	20670	20910	20600	20860	19502.23	19535.50	19420.50	19449.90
29	20890	20890	20650	20660	19319.11	19371.90	19280.02	19362.55
30	20670	20780	20590	20760	19480.98	19538.23	19435.10	19506.54
31	20790	20790	20710	20770	19591.32	19687.99	19583.11	19646.24

マンスリー予定表(経済・商品9月)

現地日付	日本時間	発表内容
6日(水)	7日	21:30 7月の米貿易収支
		23:00 8月の米ISM(供給管理協会)非製造業景況指数
		3:00 米地区連銀景況報告
7日(木)		18:00 今年第2四半期のユーロ圏GDP・確定値
		20:45 欧州中央銀行(ECB)定例理事会
		21:30 ECB記者会見
8日(金)		8:50 今年第2四半期の日本GDP・2次速報
		12:00 8月の中国貿易統計
9日(土)		10:30 8月の中国消費者物価指数・卸売物価指数(前年比) 北朝鮮・建国記念日
12日(火)		23:00 7月の米JOLTS(求人労働移動調査)求人件数
		9月1日現在の米農務省・穀物需給報告
		米エネルギー情報局(EIA)・石油市場月報
		石油輸出国機構(OPEC)・石油市場月報
13日(水)		21:30 8月の米卸売物価指数
		国際エネルギー機関(IEA)・石油市場月報
14日(木)		11:00 8月の中国小売売上高・鉱工業生産(前年比)
		21:30 8月の米消費者物価指数
15日(金)		21:30 8月の米小売売上高
		21:30 9月のニューヨーク連銀・製造業景況指数
		22:15 8月の米鉱工業生産指数・設備稼働率
		23:00 9月の米ミシガン大学消費者信頼感指数・速報値
18日(月)		18:00 8月のユーロ圏消費者物価指数・確定値(前年比)
		23:00 9月の全米住宅建設業協会(NAHB)住宅建設業者信頼感指数
19日(火)		21:30 7月の米住宅着工件数 米連邦公開市場委員会(FOMC、20日まで)
20日(水)	21日	8:50 8月の日本貿易統計
		23:00 7月の米中古住宅販売件数
		3:00 米連邦公開市場委員会(FOMC)声明発表
		3:00 米FOMC、政策金利・経済見通し発表
21日(木)	21日	3:30 イエレン米FRB議長・定例会見
		日銀政策委員会・金融政策決定会合(21日まで)
21日(木)		12:00 日銀政策委員会・金融政策決定会合
		21:30 9月のフィラデルフィア連銀・製造業景況指数
		23:00 8月の米景気先行指数
22日(金)		22:45 9月の米製造業PMI(購買担当者景況指数)・速報値 OPEC・非OPEC共同閣僚監視委員会
24日(日)		ドイツ連邦議会総選挙
26日(火)		22:00 7月のS&P/ケース・シラー米住宅価格指数
		23:00 8月の米新築住宅販売件数
		23:00 9月の米消費者信頼感指数
27日(水)		21:30 8月の米耐久財受注
28日(木)		21:30 今年第2四半期の米国内総生産(GDP)・確定値
29日(金)		8:30 8月の全国消費者物価指数(前年比、生鮮食品除く)
		18:00 9月のユーロ圏消費者物価指数・速報値(前年比)
		21:30 8月の米個人消費支出・個人所得
		22:45 9月のシカゴ購買部協会景況指数
		23:00 9月の米ミシガン大学消費者信頼感指数・確定値 米農務省・四半期穀物在庫報告
30日(土)		10:00 9月の中国PMI(製造業購買担当者景況指数)
		10:45 9月の中国PMI(製造業購買担当者景況指数、財新・マークイット)

(注) 上記の予定は予告なく変更される事があります。

重要事項のご説明

※本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性・信頼性を保証するものではありません。また、本資料は情報提供を目的としており、相場見通し等の確実性を保証するものではありません。なお、本レポートに記載されている内容の著作権は、原則として、当社およびその他情報提供者に帰属します。著作権法により、当社およびその他情報提供者に無断で転用、複製、再配信、ウェブサイトへ掲載等することはできません。ご利用になりたい場合は、後述のお問い合わせ先にご連絡ください。

※商品先物取引は元本及び利益が保証されるものでなく、取引額が当社必要証拠金に比べて最高でおよそ40倍と大きいため、損失の額がお預り証拠金の額を上回るリスクもあります。又、相場変動や日数の経過によって追加預託が必要になる場合もあります。お取引を始める前に契約締結前交付書面をよくお読みになり、取引内容を十分ご理解の上、ご自身の判断と責任によりお取引下さい。

※ 当社必要証拠金の額は1枚当たり最高で**100,000**円、手数料は1枚当たり最高で**24,840**円(税込)となりますが、相場の変動によって変更される場合もあります。詳しくはその都度お問い合わせ下さい。
(平成29年9月1日現在)

※ 当社お客様相談窓口

(東京本社) **TEL0120-770-266**

※ 日本商品先物取引協会相談センター **TEL03-3664-6243**

※当社の企業情報は本・支店及びHP、並びに日本商品先物取引協会のHPでご覧頂けます

当社HPアドレス <http://www.dai-ichi.co.jp/>

日本商品先物取引協会 <http://www.nisshokyo.or.jp/>

※ 当資料記載の情報内容およびお取引に関するお問い合わせは、お取引店(担当者)またはフューチャーズ24 (TEL**03-3462-8056**) までご一報ください。土・日・祝を除く毎日24時間体制でお応えしております。

※ 他の当社資料をお求めの場合は、

フリーダイヤル **TEL0120-431-561**

または、HPの資料請求フォーム <http://www.dai-ichi.co.jp/present/>
からお申込みください。

加入協会／日本商品先物取引協会 (一社)金融先物取引業協会

商品先物取引業者 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第279号

第一商品株式会社

本社所在地 150-0045 東京都渋谷区神泉町9-1

代表電話番号 **TEL03-3462-8011**